

ひと

サラム

冤罪事件で死刑囚となり、14年3月27日に再審決定で48年ぶりに釈放された袴田巖さんと、釈放を待ち望んでいた姉の袴田秀子さん、二人の姿を追ったドキュメンタリー映画『袴田巖 夢の間の世』

人の強さ、しなやかさを描く

冤罪事件テーマの
映画『袴田巖』監督 **金 聖雄**さん



の中』を完成させた。

「釈放されて喜ばしいはずの巖さんの表情は、まるで能面のよう。どこを見ているのか、何を考えているのか読み取ることにはできなかった。巖さんの存在自体が強烈なメッセージだと思った。それをどう映像に具体化していくのか苦労した。

はんめ』、ダウン症や知的障害をもつ人たちがミュージカルに挑む姿を描いた『空想劇場』など、一貫して弱者の視点に立った作品を作り続けてきた。

「いずれも過酷な状況を生きているのに、何とまっすぐ、凜と美しく生きているのか。人の持つ強さ、優しさ、しなやかさに心を揺さぶられてきた。今回は冤罪シリーズ3作目として『獄友』（獄中での友達）を予定している。同じ冤罪被害者の泣き笑い、友情を描く予定だ」

幸い見ていただいた方には好評だった」
1963年
大阪生まれの
在日2世。在
日高齢者の生
を追った『花

＊『袴田巖 夢の間の世の中』は、27日より東京・ポレポレ東中野ほか全国順次公開。